



MRJ — the outcome of
Japan's legendary craftsmanship



 **MITSUBISHI AIRCRAFT CORPORATION**

〒480-0287 愛知県西春日井郡豊山町名古屋空港内
Tel. 0568-39-2100
www.mrj-japan.com

日本語





Flying into the future.

MRJ

Mitsubishi Regional Jet

ビジョン - Vision -

最先端の幹線機技術をリージョナルジェットに適用し、次世代リージョナルジェットのスタンダードを創造する。

環境、乗客、エアラインへ従来にない新しい価値を提供する。

環境

優れた燃費と低騒音
低排出ガス

乗客

快適な客室

エアライン

高い信頼性と
優れた運航経済性



From Japan: The MRJ

MRJの概要 - Overview of the MRJ -

MRJ(Mitsubishi Regional Jet)は最先端技術を取り入れた次世代のリージョナルジェット機で、最高レベルの運航経済性と、最高レベルの客室快適性を兼ね備えています。

世界最先端の空力設計技術、騒音解析技術などの適用と、最新鋭エンジンの採用により、大幅な燃費低減を実現するとともに、騒音、排出ガスも大幅に削減します。これら圧倒的な運航経済性と環境適合性により、エアラインの競争力と収益力の向上に大きく貢献します。

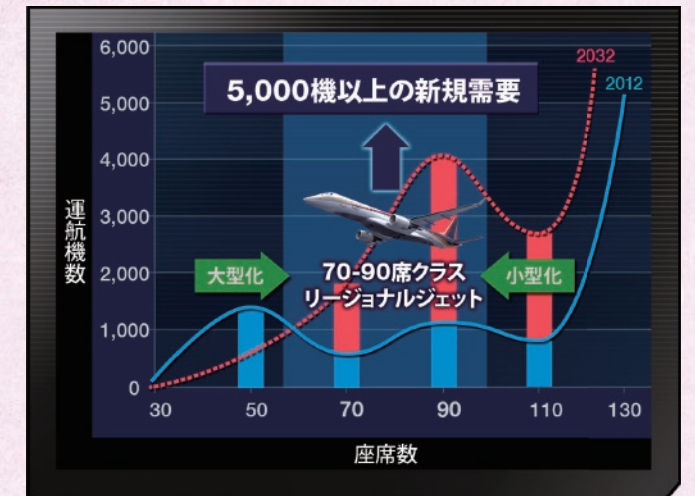
また、1列4席の配置、大型のオーバーヘッド・ビンの装備、スリムシートなどの採用により、これまでのリージョナル機にはない快適な客室空間を提供します。

Mitsubishi Regional Jet

市場 - Market Demand -

航空旅客は今後20年間で現在の約3倍になると予測されています。MRJが参入する70~90席クラスリージョナルジェット機の市場については、今後20年間に全世界で5,000機以上の新規需要が見込まれています。

これは今後、現在運航されている50席機の多くが座席当りコスト低減のために大型化すると共に、燃料価格の高騰と運賃低下によって現在大手エアラインが運航している低需要路線が子会社等に移管されることにより、100席超機の一部が小型化することが要因となっています。





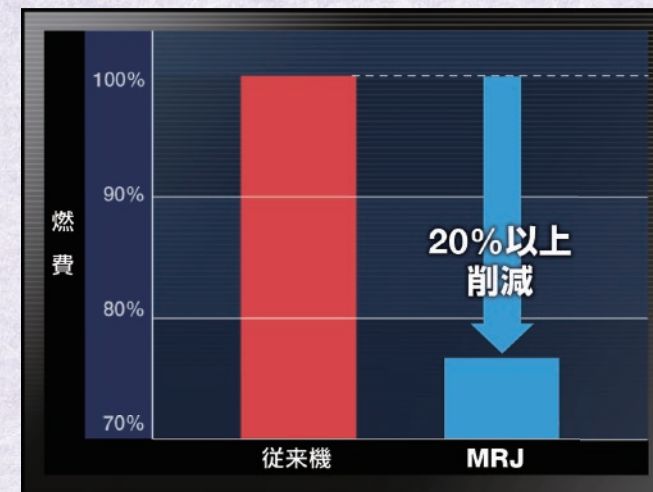
More Efficient Aircraft

優れた運航経済性 - Low Operating Cost -

MRJは燃費、騒音、排出ガスの低減により、これまでのリージョナルジェット機にはない優れた運航経済性を実現します。

先進の空力技術、複合材技術に加え、次世代の新型エンジンを採用することで、従来の同型ジェット機と比較して20%以上も優れた燃費性能をもたらします。

これにより、MRJは、エアラインの競争力と収益力の向上に大きく貢献します。



整備性 - Maintenance -

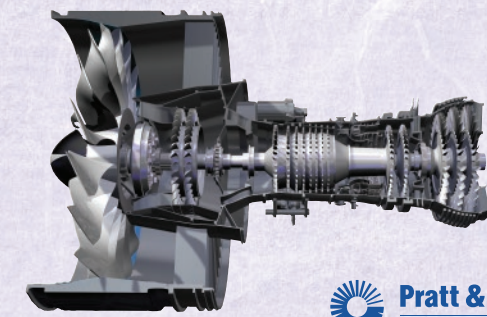
設計初期段階から3Dデジタルデータを考慮した整備性を検討することで、高い信頼性と整備費低減を実現します。

サポート - Support -

24時間365日体制の技術支援、運航支援、補用品支援を通して、常にお客様の問題を迅速に解決することを約束します。

エンジンの貢献 - Engine Benefits -

Pratt&Whitney社製のPurePower®PW1200Gエンジンは、効率に優れ、運航経済性と環境適合性を飛躍的に向上させます。同エンジンは低圧スプールを高速で回転させて最適な効率を得ると同時に、ファンを低速で回転させ、大幅な騒音低減を実現します。さらに、効率の向上によってエンジンの段数やファンの枚数を減らし、エンジン重量及び運航費の低減を実現することができます。



Pratt & Whitney
A United Technologies Company

フライト・デッキ - Flight Deck -

フライ・バイ・ワイヤを採用した人間中心設計のフライト・デッキです。4面の大型液晶ディスプレイ(15inch)を装備することで状況認知性を向上させ、パイロットのワークロードを低減し、安全性の向上を実現します。



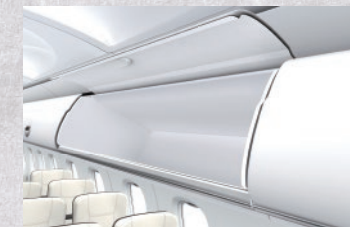


More Comfortable Cabin

快適な客室 - Cabin Comfort -

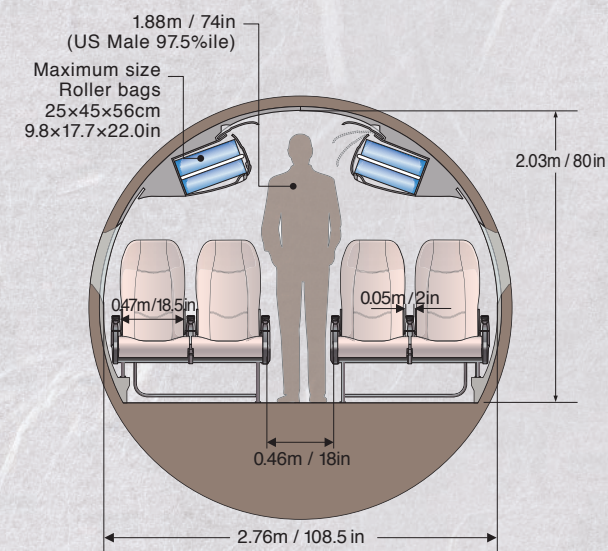
モダンでスタイリッシュなMRJの客室は、リージョナルジェット機の室内に「快適さ」という新しい価値を提供します。広いヘッドクリアランスとフットクリアランス、クラス最大級の大型オーバーヘッド・ビン、バリアフリーのラバトリー、快適なスリムシートを備えて、乗客に優しい快適空間を提供いたします。

- 幹線機並みの快適性
- 広いヘッドクリアランスとフットクリアランス
- 大型オーバーヘッド・ビン
- バリアフリー・ラバトリー



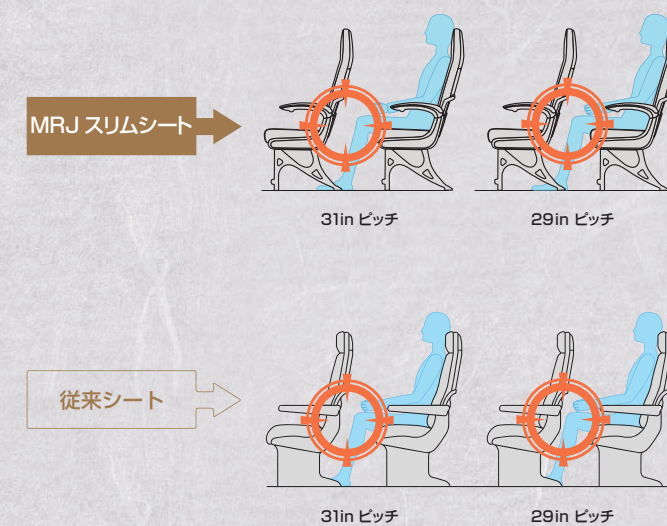
機内空間 - Cross Section -

MRJは1列4席の配置で、余裕のある座席幅、通路幅、ヘッドクリアランスとフットクリアランス、大型のオーバーヘッド・ビンを装備しています。中央座席が無いため、座席やオーバーヘッドビンへと容易にアクセスできます。また、オーバーヘッド・ビンにはIATA規定の最大サイズのローラーバックも収納可能です。



スリムシート - Slim Seat -

MRJに採用されるスリムシートは、エコノミークラスとして、リージョナルジェットの中で最大の座席幅を確保。またシートの設計を工夫することにより、快適さと背もたれのスリム化を実現。従来機の座席と比べて、広い足もとのスペースを確保できます。ゆったりとした居住空間で、快適な空の旅を乗客に提供します。

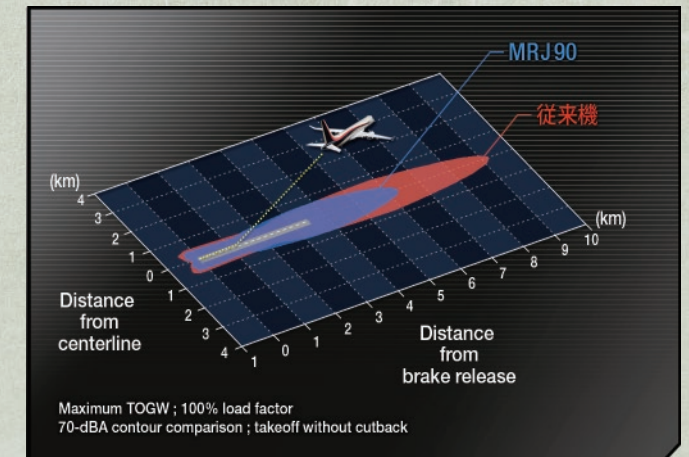
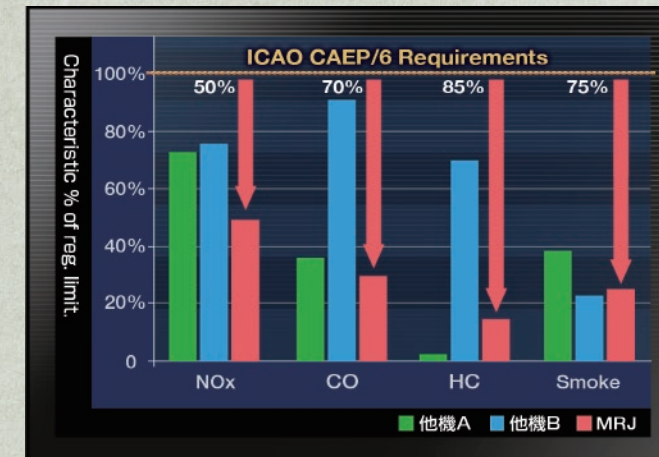




Lower Fuel Burn, Noise & Emissions

環境 - Environment -

MRJは、環境に優しい旅客機です。
最新の騒音基準(ICA0 Chapter 4)、排出ガス基準(ICA0 CAEP6)を十分に満たし、同クラスで最も静かで最もクリーンなリージョナルジェット機です。



航続距離 - Range Capability -

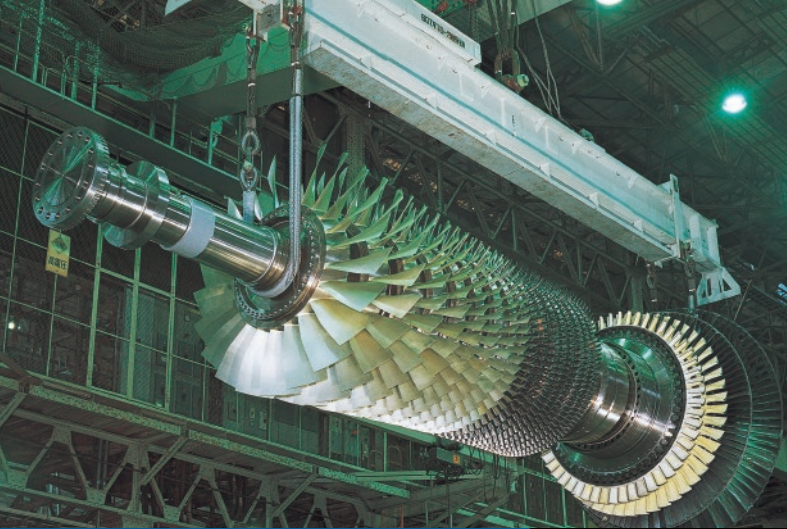
MRJは、全世界の地域航空ネットワークを十分にカバーできる航続性能を有しています。



ISA, 85% Annual Wind, LRC @37,000ft, Alternate 200nm
Payload : MRJ90 92PAX x 102kg (225lb), MRJ70 78PAX x 102kg (225lb)



ISA, 85% Annual Wind, LRC @37,000ft, Alternate 200nm
Payload : MRJ90 92PAX x 102kg (225lb), MRJ70 78PAX x 102kg (225lb)



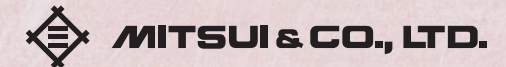
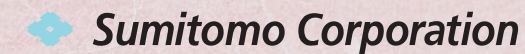
会社概要 - Company Profile -

当社は、2008年3月MRJのプログラム・ローンチを受け、4月より三菱航空機株式会社として事業を開始しました。MRJは、三菱重工がこれまで防衛・民間航空機分野で数多くの開発製造を行うことで培ってきた世界最先端の航空機開発・製造技術力をベースに三菱航空機が開発する、次世代のリージョナルジェット機です。

三菱重工は日本の航空宇宙産業のリーディングカンパニーとして、数々の製品の研究開発・生産を行い、最先端技術で技術立国たるわが国の発展に寄与しています。民間航空機分野ではボーイング社767、777、787の構造部位など民間輸送機の主要部位の開発・生産を担当しており、宇宙機器でもわが国の基幹ロケットであるH-IIを担当し、わが国の航空宇宙産業を先導する役割を果たしています。

当社は、三菱重工での技術的な基礎を軸に次世代のリージョナルジェットMRJを通じて新しい価値を提供し、世界の空に貢献することを目指しております。

主要出資参加企業 - Major Capital Investors -



会社住所 - Address -

三菱航空機株式会社

Mitsubishi Aircraft Corporation

本社

〒480-0287

愛知県西春日井郡豊山町名古屋空港内

Tel. 0568-39-2100(代表) Fax. 0568-39-2217

東京支社

〒108-8215

東京都港区港南2丁目16番5号

(三菱重工 品川本社ビル内)

Tel. 03-6716-4320(代表) Fax. 03-6716-5818

米国三菱航空機株式会社

Mitsubishi Aircraft Corporation America, Inc.

本社

4965 Preston Park Blvd., Suite 20E, Plano, TX 75093 USA

Tel. 1-469-573-5800 Fax. 1-469-573-5801

欧州三菱航空機株式会社

Mitsubishi Aircraft Corporation Europe B.V.

本社

World Trade Center Amsterdam Tower D Level 12,

Strawinskylaan 1731, 1077XX Amsterdam, The Netherlands

Tel. 31-20-333-8600 Fax. 31-20-676-2081

www.mrj-japan.com

MRJファミリー - MRJ Family -

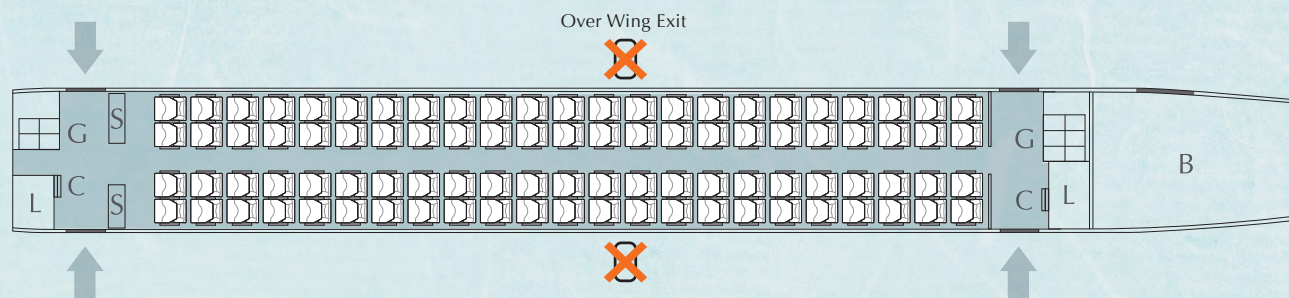
MRJファミリーは90席クラスのMRJ90と70席クラスのMRJ70から構成されています。
MRJ90とMRJ70は、同じ主翼、尾翼、エンジン、システムを採用しており、
操縦機能、メンテナンス・プログラム、スペアパーツでも共通性を持っています。

客室配置 - Interior Arrangement -

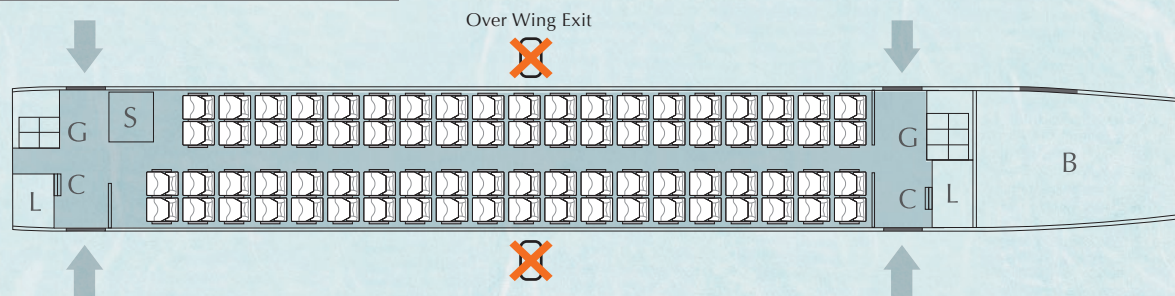
乗降ドアとサービスドアを、機体の前方と後方2箇所に配置しています。
翼上の緊急出口扉がないため、多彩な客室レイアウトに柔軟に対応することが可能です。

B : 貨物室 S : 収納スペース
L : 化粧室 C : 客室乗務員席
G : ギャレー

MRJ90 Single-Class, 92Y (29" pitch)



MRJ70 Single-Class, 78Y (29" pitch)



主要諸元 - Principal Characteristics -

MRJ90

	MRJ90STD	MRJ90ER	MRJ90LR
座席数	92 (Typical single class)		
外寸法 (L×W×H)	35.8 × 29.2 × 10.4 (117.4 × 95.9 × 34.2)		
エンジン推力	78.2 (17,600) × 2		
最大離陸重量	39,600 (87,303)	40,995 (90,378)	42,800 (94,358)
最大着陸重量	38,000 (83,776)	38,000 (83,776)	38,000 (83,776)
航続距離 (@Full Passenger Payload)	1,670 (900)	2,400 (1,290)	3,310 (1,780)
最大運用マッハ数 / Maximum Operating Mach Number	M 0.78	M 0.78	M 0.78
離陸滑走路長 (MTOW, SL, ISA)	1,490 (4,890)	1,600 (5,250)	1,740 (5,710)
着陸滑走路長 (MLW, Dry)	1,480 (4,860)	1,480 (4,860)	1,480 (4,860)

MRJ70

	MRJ70STD	MRJ70ER	MRJ70LR
座席数	78 (Typical single class)		
外寸法 (L×W×H)	33.4 × 29.2 × 10.4 (109.6 × 95.9 × 34.2)		
エンジン推力	69.3 (15,600) × 2		
最大離陸重量	36,850 (81,240)	38,995 (85,969)	40,200 (88,626)
最大着陸重量	36,200 (79,807)	36,200 (79,807)	36,200 (79,807)
航続距離 (@Full Passenger Payload)	1,530 (820)	2,730 (1,470)	3,380 (1,820)
最大運用マッハ数 / Maximum Operating Mach Number	M 0.78	M 0.78	M 0.78
離陸滑走路長 (MTOW, SL, ISA)	1,450 (4,760)	1,620 (5,320)	1,720 (5,650)
着陸滑走路長 (MLW, Dry)	1,430 (4,700)	1,430 (4,700)	1,430 (4,700)

Disclaimer

This document does not constitute an offer, commitment, representation, guarantee or warranty of any kind. In an effort to meet regulatory rules and requirements of the airworthiness authorities, adjustments may be required in the strategy, branding, capacity, performance, design and system of the Mitsubishi Regional Jet (MRJ). For this reason, the specific configuration and performance of the MRJ will be provided in the aircraft purchase agreement. The actual MRJ may differ from the images or information contained herein. The information contained in this document is proprietary to Mitsubishi Aircraft Corporation (MITAC). It may not be reproduced, distributed or transmitted to a third party without MITAC's express consent.